

「遠山椿吉記念 第10回 食と環境の科学賞」募集

食品の安全、食品の機能、水系・食品媒介の感染症・疾患、生活環境衛生
に関する研究論文を公募（令和8年6月末日締切）

「遠山椿吉記念 食と環境の科学賞」の募集について

2026年度の重点課題は、「食品の安全」「食品の機能」「水系・食品媒介の感染症・疾患」「生活環境衛生」に関わる研究です。

食品の安全 たとえば、食品媒介微生物、残留化学物質、天然有毒・有害物質、食品添加物、食物アレルギー、器具・容器包装などに関する調査研究やこれらの分析法の開発、食品中の放射能汚染、ゲノム編集食品（ゲノム編集技術応用食品）、新開発食品など、食品の安全に関わるものなど。

食品の機能 たとえば、食品の機能性成分に関する研究や、これらの分析方法の開発など。

水系・食品媒介の感染症・疾患 たとえば、飲料水や食品を介してヒトの健康に影響を及ぼす細菌、ウイルス、寄生虫、薬剤耐性菌や抗菌性物質に関するものなど。

生活環境衛生 たとえば、シックハウス、アスベストやダニ、カビなど室内環境、室内の換気、大気汚染、ビル衛生、飲料水の安全性、水と感染症の問題など。

* 対象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

* 応募書類：所定の応募推薦用紙・応募者略歴・応募者業績一覧、原著論文（5編以内）、推薦状（推薦の場合のみ）

* 応募期間：令和8年4月1日より6月30日（消印有効）

受賞者には、賞状、記念品および副賞300万円を贈呈いたします。

1. 原則として最近の業績を評価対象とします。業績とは、過去10年以内に発表された原著論文とします。
2. 遠山椿吉賞選考委員会において選考の上受賞候補者1件を採択し、10月に発表します。
3. 授賞式および記念講演・レセプションは令和9年2月9日（火）開催予定。受賞者は出席のうえ、記念講演を行います。
4. 40歳以下（応募年の4月1日現在）の遠山椿吉賞応募者に対し、優秀な研究成果を顕彰するとともに、研究の更なる発展を奨励する目的で「山田和江賞」を設け、毎年、賞状および賞金100万円を贈呈し、顕彰いたします。山田和江賞の受賞は将来の遠山椿吉賞の応募・受賞を妨げるものではなく、遠山椿吉賞および山田和江賞の同時受賞も妨げるものではありません。

※過去の受賞者については、一般財団法人東京顕微鏡院のホームページをご確認ください。

<https://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/chinkichi-award/?active-tab=tab-food>

本賞について：

日本の公衆衛生と予防医療において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で優れた業績をあげて社会に貢献する研究を行った個人および研究グループに対し顕彰する賞と位置づけています。創立者遠山椿吉生誕150年を記念し、平成20年度に創設されました。また、平成27年度には山田和江賞を創設しました。

遠山椿吉とは：

1891（明治24）年東京顕微鏡院を設立し、二千余名に及ぶ医療技術者の養成、医学検査の実践普及、細菌学や脚気の研究、学会誌発行、健康診査、衛生思想普及活動などを推進。そのかわり、東京慈恵医院医学校講師、東京市衛生試験所長などの職を兼ね、公衆衛生の発展に寄与しました。

【報道機関からのお問い合わせ先】

一般財団法人東京顕微鏡院（公益事業室担当）飯島・川崎
〒104-0055 東京都中央区豊海町4-18 東京水産ビル5F
TEL：03-5210-6651 E-mail：kibou@kenko-kenbi.or.jp
URL：https://www.kenko-kenbi.or.jp